

梅池レベルアップスキーキャンプ

- 開催日 2017年12月26日～12月29日
- 会場 梅池高原スキー場（長野県白馬町）
- ディレクター名 関口 千尋（にっき）

■キャンプのねらい

- ①スキー：スキー技術の向上とともに、スキーの楽しさを体験し、ウィンタースポーツに親しむ姿勢を作る。
- ②仲間：同じ体験を通し、年齢差、性差にとらわれない関係づくり、仲間意識を持つ。
- ③目標：SAJバッジテストに挑み、努力の成果を試す。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

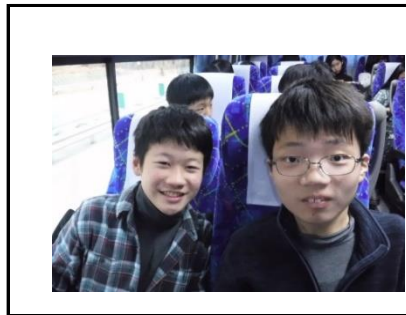
あんでいー、わっしゃー、やまさん、かっち、りょーすけ、いけさん

■活動内容

- <1日目>
集合、ウィザード到着
スキーレッスン①
グループタイム
- <2日目>
スキーレッスン②
スキーレッスン③
スキーレッスン④※ナイトスキー
- <3日目>
スキーレッスン⑤
SAJバッジテスト
ラストナイトフェスタ
- <4日目>
スキーレッスン⑥
ふりかえり バッジテスト結果発表



常連メンバーの顔触れも少しずつ変わってきました。



初参加の友だちもすぐに仲良くなれるのは少人数のキャンプならではの。



しっかりと準備運動をして臨みます。



初日からしっかりと足慣らしが出来ました。



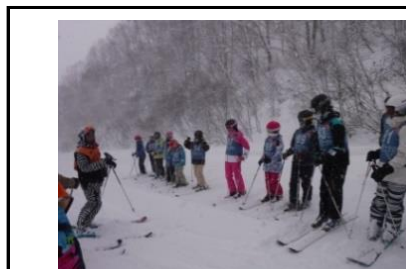
翌日以降に備えて、ホットワックス講座も行いました！



生活もスキーの一部です。荷物整理もしっかりと行います！



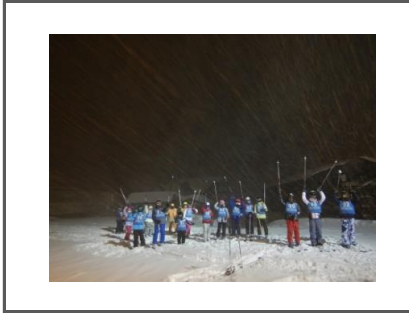
やまさんから検定内容について説明を聞きます。



2日目から本格的なレッスン開始です。



1級保持者による女生徒への滑り。



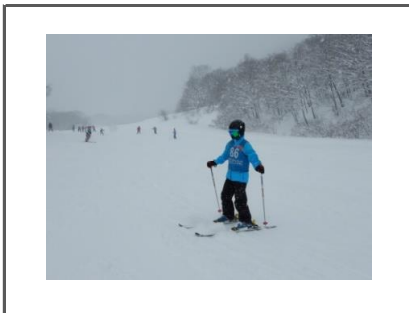
ナイトスキーでフワフワのパウダースノーを満喫しました。



昼間と違う幻想的なゲレンデに子どもたちも大興奮！



3日目はレッスンとSAJバッジテストに挑戦しました。



緩斜面で講習内テストを行いました。



上位級受験者は急斜面で、迫力のある滑りを見せてくれました。



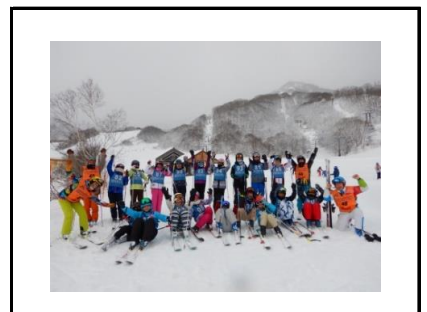
今回のラストナイトフェスタの司会はこの二人！



最終日は山頂クルージングツアーを行いました！



バッジテスト合格！本当におめでとう！



また、雪の上でお会いしましょう！

■キャンプのエピソード

笑顔と涙のバッジテスト結果発表

SAJバッジテストの結果発表を最終日に行いました。テストの方法は2種類です。「講習内テスト」と「一走一採用」の方式です。講習内テストは講習の中での運動を見て、可否が出ます。つまり、若干の修正・やり直しは利きます。しかし、上位級になってくると、一走一採用の方式となります。種目ごと1本の滑りで点数がジャッジされます。つまり、やり直しは一切ありません。中には事前の講習内で発揮できたパフォーマンスをブレッシャーなどが原因で披露出来ない受験者もいます。滑り終わった瞬間に悔しくて泣いてしまう子もいました。それだけ自分の滑りを理解している証拠です。そして、やはり結果発表を聞いて更に涙が流れます。しかし、それだけに受かった時の笑顔は爆発します。涙と笑顔が入り混じる結果発表でした。

ナイトスキー

本キャンプでは2日目の夜にナイトスキーを実施しました。ここ数年は積雪が少なく、実施が出来なかったプログラムです。今年は12月初旬からの順調な降雪により実施出来ました。昼間とは違う雰囲気子ども達も魅了されました。暗闇の中に、照明によって照らされるゲレンデは何だか幻想的。昼間の吹雪とは違い、しんと降り積もる雪は音を吸収し、静寂を作りだします。気温の低下により雪質は最高。フワフワの新雪を楽しみました。「楽しい！今までのスキーの中で一番最高！」そんな感想も聞こえました。スキーは非日常です。ナイトスキーは非日常の極みと言えます。普段の生活では出来ない体験の中にスキーの「楽しさ」を見出した時間となりました。